

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：若野三朗 幹事：吉山宥海

情報委員長：清水 忠

1978・12月21日 第130号

“脳疾患と専門病棟”

県中央病院院長 相野田 芳教 氏



老化現象と老人病の違いは、病理解剖学からすれば年老いてもとに戻らなく悪い状態を老化、もとに戻ることの可能な状態を病気といっている。

人、死する時は病気をしなく死にたいと思うのは人間の本性である。しかし、統計的に見れば老衰によって亡くなるのはたった5パーセントで他は何らかの病気が原因と言われる。

中でも脳疾患による死亡率が最も高く、石川県においても年間900人を下らない。これは老人死亡の4分の1に相当する。

老人病、特に脳卒中、動脈硬化などは、不飽和な油や野菜を十分取ることによって予防できる時代となって来た。しかし根治する事はできない。

日新月异である現代医学。これを十分に生かして治療すること、これが私達への願いである。

これを果たすべく現在計画しているのが脳疾患専門の病棟である。その内容は病気になってから3週間までの患者を対象に、今まで十分に出来なかった脳外科医と内科医との共同による治療である。

病気の究明に画期的といわれるコンピューター断頭さつえい機とともに今後の地域医療に果たす役割が大なることを確信している。

—金沢北RC例会講話から— (文責 米沢修一)

ふるさとシリーズ “橋”

⑨ 極楽橋 (金沢城内)

金沢城内、本丸と二ノ丸との堺の空堀に架かる。当城創立以前からの古名で本丸に金沢御坊のあった頃、土民等その地を上品上生の台として尊敬、そこに参詣する橋であるからその名がある。

浄土真宗王国の往時をしのばせる此の橋も将来城内開放の暁には再度、一般にお目見えするだろう。



私 の 名 刺

魚 住 安 彦



私の家は金沢市の中央、武家屋敷の近く長町という所にあります。祖父は、茶道具・オリン・花入等制作しておりましたが、砂張鉦で第一回、人間国宝となりました。

父は、バシー海峡で昭和19年戦死しました。

私はその長男として昭和12年11月7日、出生したのですが、私が小学校1年の頃にはもう父がいなかったため、一日も早く仕事をおぼえなければならず、昼は仕事、夜は定時制にかよいながら、祖父為楽に師事し、現在私と弟とてあとをついでいます。祖父は父・私と同じ事を2度おしえなければならず、大へん苦勞した事と思います。今思えば、現在の幸福は祖父のおかげとよろこんでいます。

昭和37年10月、幸子と結婚し、現在一男一女の父であります。妻の実家は現在山の上町にあります。私の母は、大正4年生まれ。長男は現在中学3年生、長女は小学5年生の5人家族です。

私の作者歴といたしましては、32年現代美術展初入選。34年第6回日本伝統工芸展初入選。以来続いて入選37回第9回展文化財保護委員長受賞。日本工芸正会員。第3回石川県伝統工芸新作展奨励賞受賞。40年第1回全国風鈴大会奨励賞受賞。40年第6回石川の伝統工芸展石川県知事賞。52年第18回展日本工芸会賞受賞。

現在私は作家として、又、祖父に恥ないものをと、日夜制作にはげんでおります。

趣味は、アユ釣・野球・バトミントン・茶道。先日、はじめてこの会に参加させていただきまして皆様方のあたたかいお心にふれ、ほんとうにうれしく思います。

今後共、よろしく御指導賜わりますよう、よろしくお願い致します。

ロータリーニュース

— 児童絵画、海を渡る —

国際奉仕委員会 本江 他美夫

“国と国とのより多くの理解と、人と人とのより多くの愛をとって平和に貢献しよう”という国際ロータリーのもっとも重要な目的の一つとして、マッチド計画にそってU.S.A.ヨーバリンタRCと友好提携を行った。

その将来の発展のため、最初のプログラムとして児童絵画交換が計画され、学校・児童・P.T.A.・一般の国際親善の一役を果すことが出来国際精神の普及に役立つことを願って実行にうつりました。

両RCのテリトリー内でこの計画の参加希望小学校を募り、早速に絵画の募集をはじめました。当金沢北RCは学校側の好意ある賛同を得て、馬場・森山・浅野・小坂・千板の5小学校にお願いして、11月末 145枚の絵がよせられ、12月8日航空便にて発送致しました。

絵画のテーマは金沢の風景、日本の風俗等日本的なものに致しましたが、集つまった絵は非常に素晴らしいものばかりで、一例を写真に致しました。

この計画により、国際親善の有意義を小学生の頃より少しでも育てることが出来れば、国際奉仕委員会の行事として幸と思います。



好意の表現に勇気を持って

安積 得也



「やってみれば思ったよりもやさしいのです。あなたが善いと知りながら、黙っているのはひきょうです」

これは目下配本中の後藤静香選集（全十巻善本社発行）第七巻にある寸言数百をちりばめた名編「ささやき」の一こまである。

多様性不確実性支配の1978年代において、前掲の一こまが、はたしてどこまで現実的妥当性を持つかは、興味ある課題である。たとえば好意（good will）の表現の問題である。

家庭の私事といってしまうえば、まことにたわいない些事（さじ）であるが、実はこの欄（5月12日付）にも紹介した国際ロータリー東京大会中のできごとである。5日間にわたる大会の中日にホーム・ホスピタリティーの催しがあった。参加外国人10,000人中の男女約8,000人が、3・4人ずつの小人数にわかれて東京在住のロータリアン家庭に招かれたのである。

わが家にも数組の米人夫婦が来てくれた。あとから考えれば笑い話であるが、玄関先に横文字で「WELCOME ROTARIANS」の張り紙を出すか出さぬかが、小さな“家庭論争”となったのである。家の者は「そんなことをするのは仰々しくて、恥ずかしい。心が大切に、ことばやごちそうは末だという平素の主張にも背くではないか」と反対した。筆者は黙殺した。応援のため臨時帰宅した若者が、庭に咲いた一輪の花まで添えて、堂々と張り出した。

◇ ◇ ◇

約束の時間にミニバスで来着した面々は、車を降りるなりこの張り紙に目をつけた。それぞれカメラを向けてはしゃぎながら、彼ら自ら早くもアットホームの気分を醸しだした。

私は思った。

好意の表現は遠慮するな。

さらに思った。

好意の表現に勇気を持って。

そしてわが心に命じた。

好意は表現すべし。

◇ ◇ ◇

「好意は表現すべし」とわが心に命じた上で、私は改めて後藤静香の「ささやき」を考えた。「あなたが善いと知りながら、黙っているのは」、いかなる場合にも「ひきょうです」と言いきれぬか。

私は葉隠論語の下の一節を思い浮かべる。

「恋の至極は忍ぶ恋と見たて候。逢うてからは恋の丈が低きなり。一生忍んで思い死するこそ恋の本意なれ。歌に

恋死なむ後の煙にそれと知れ

ついにもらさぬ中の思いを

これこそ丈高き恋なれと申し候えば、感心の衆4、5人ありて、煙仲間と申され候」

情報化時代は多弁時代である。「好意は表現すべし」と思い定めても、その表現者が「超我の奉仕」（SERVICE ABOVE SELF）を念じないならば、それは葉隠とは逆の“丈低き”ものとなるであらう。

新入会員紹介



石丸 幹夫 耳鼻咽喉科医

ひょうたん町耳鼻咽喉科医院々長 瓢箪町2番13号 TEL 31-1958
彦三町2丁目9番15号 TEL 21-0196

会員番号 60	夫人 恭子	趣味 バドミントン
入会 1978(昭53)11	父 士郎	写真
誕生 1933(昭8)1-7	母 永美	園芸
結婚 1958(昭33)10-21	長男 正	
	長女 礼乃	

所属委員会 親睦・国際奉仕 推薦者 若野三朗・高田 全



高他 達郎 損害保険

住友海上火災保険(株)金沢支店長 尾山町3番25号 TEL 62-2461
泉野町5丁目15番21号 TEL 41-2702

会員番号 61	夫人 美加子	趣味 水泳
入会 1978(昭53)11	長女 奈生子	ゴルフ
誕生 1927(昭2)9-6	長男 武始	ドライブ
結婚 1957(昭32)5-19		読書

所属委員会 親睦・社会奉仕 推薦者 平尾信明・中村省三



橋場 幸一 紳士服販売

(株)モリワン代表取締役社長 豎町100番地 TEL 32-2311
金石西1丁目14番11号 TEL 68-2592

会員番号 62	夫人 京子	趣味 囲碁
入会 1978(和53)11	母 たまき	将棋
誕生 1935(昭10)3-17	長男 忠彦	
結婚 1961(昭36)5-5	長女 加代子	

所属委員会 親睦・職業奉仕 推薦者 越野民男・増江 泰

◆新刊書紹介◆

安積得也著「人間讃歌」

“人皆に 美しき種子あり”

春夏秋冬の四篇からなる本書は、人間の尊厳を基本理念に、人間の道を問いかけている。

主体である秋篇では、底窓、横窓、天窗と呼ぶ三つの窓について著者独特の考え方、つまり、人間の無限可能性を開発するための未見の我を見つめる窓、他人と社会を見つめる窓のほかに人間と人間を超えるものとを結ぶ窓も必要ではなかろうかと……。

人間いかに生きるかを考える時、この書が語るもの、そこには血の通った人間本来の姿がうかびあがって来る……。

全メンバー必読本、お推めします。



次年度理事・役員

12月14日(木)年次総会にて選任

(1979 ~ 1980)

会 長 (理事)	小 杉 善 二	社会奉仕 (理事)	高 田 全
次期会長 (理事)	土 原 一 二	国際奉仕 (理事)	山 岸 与 作
副 会 長 (理事)	大 場 勝 雄	職業奉仕 (理事)	益 谷 健 夫
幹 事	塩 村 喜 代 次	例 会 (理事)	二 木 正 樹
副 幹 事	山 上 啓 介	拡 大 (理事)	小 杉 守 男
会 計	上 次 作	企 画 (理事)	宗 田 市 太 郎
会場監督	二 木 正 樹	情 報 (理事)	米 沢 修 一
直前会長	若 野 三 朗	親 睦 (理事)	飯 野 健 志
直前幹事	吉 山 宥 海	修 練 (理事)	増 江 泰
		友 好 (理事)	釣 見 栄 一
		地 域 開 発 (理事)	越 野 民 男
		ク ラ ブ 奉 仕 (理事)	土 原 一 二
		青 少 年 (理事)	大 場 勝 雄
		理 事	柴 田 三 郎

11月例会出席状況

出席率 100%

会員名	月日	11/2	11/9	11/16	11/30	11月	会員名	月日	11/2	11/9	11/16	11/30	11月
浅田豊久		○	M	M	○	◎	岡部三郎		○	M	M	M	◎
浅野弘明		○	M	M	○	◎	岡村林太郎		M	○	○	M	◎
出島敬一		M	M	○	M	◎	大村精二		○	○	M	○	◎
橋場幸一		/	/	/	○	◎	桜井健太郎		○	○	○	○	◎
東元潔		M	M	○	○	◎	沢田哲夫		○	○	○	○	◎
平尾信明		○	M	○	○	◎	柴田三郎		○	M	○	○	◎
本江他美夫		○	○	○	○	◎	清水忠次		○	○	M	○	◎
二本野正樹		○	○	M	○	◎	塩村喜代次		○	○	○	○	◎
飯市川健		○	○	○	○	◎	下村義明		○	○	○	○	◎
石丸則幹		○	○	○	M	◎	庄田厚郎		○	○	○	○	◎
上丸次夫		/	○	○	○	◎	高田全		○	○	○	○	◎
笠間恒次		○	○	○	○	◎	高他達		/	/	/	○	◎
木島光仁		○	M	M	M	◎	俵外代吉		○	○	○	○	◎
木下和隆		○	○	M	○	◎	土原一成		○	○	○	M	◎
小林善二		M	M	○	○	◎	釣見栄一		○	○	○	○	◎
小杉守男		M	M	○	○	◎	上田安彦		○	○	○	○	◎
小越野民男		○	○	○	○	◎	若山三啓		○	○	○	○	◎
増江健夫		○	○	○	M	◎	山岸与作		○	M	○	M	◎
益谷博		○	○	○	○	◎	米沢繁		M	M	M	M	◎
水野三千郎		○	○	M	○	◎	米沢修		○	○	○	○	◎
本岡芳弘		○	○	○	○	◎	吉田井山		○	M	○	○	◎
宮崎市太郎		○	○	○	○	◎							
宗田省三		○	○	○	○	◎							
中大場勝雄		M	M	○	M	◎							

第 259 回例会

◆12月7日(休)晴 12:30～13:30 ホワイトハウス

1. 講 話 「一産婦人科医の四方山話」



金沢赤十字病院
遠藤幸三氏

2. 出欠
出席45名、欠席8名
出席率84.91%
ビジター19名
3. 来訪者
高岡RC 磯部外治君
(不動産鑑定士)
金沢RC 横井孝君
河野良三君

増田三郎君、南定雄君、加藤晃君
碓井貞敏君、架谷憲治君

金沢東RC 岡田義明君、松本由君
加藤義一郎君

金沢西RC 渡辺超君、坂本宗一郎君
綾塚修司君

金沢南RC 大島宗古君、越桐弘夫君
古作文衛君、辻弘君、柿木英夫君

4. 御誕生日祝 飯野健志君、吉田昭炳君、岡部三郎君
若野三郎君、宮崎芳弘君、木下和吉君

5. 御結婚記念日祝 米沢繁男君、沢田哲夫君

土原一二君、山岸与作君、木下和吉君

6. ニコニコBOX

- 家内が退院しました 佃一成君
- 新入会員歓迎会が盛大にできました
山岸与作君

7. 今日のニュース 第8回アジア競技大会がタイの首都バンコクで25ヶ国、約3,800人が参加して開催された。
第5・6回大会につづく三度目のバンコク大会だが、IOCが今大会を公認しないことにより、史上初めてメーンポールに五輪旗があがらないアジア大会となった。



理 事 会 報 告

◆12月7日(休) 13:30～14:30
ホワイトハウス 出席者16名

■ 5RC合同役員会報告

■ 次年度役員・理事について

■ 委員会報告

〈情報委員会〉

安積得也氏著の「人間讃歌」の件

〈国際奉仕委員会〉

ヨバ・リンダRCとの小学生の絵画交換の件

近日中に航空便にて発送

〈親睦委員会〉

X'マス家族会の案内

〈友好委員会〉

京都洛北RC友好訪問の決算報告

赤字の分は、参加者1名5,000円徴収してまかなう

〈例会委員会〉

新年度第1回例会は1月6日(土)午後6時に変更
場所 ホワイトハウス

第 260 回例会 年次総会

◆12月14日(休)晴 12:30～13:30 ホワイトハウス

1. 講 話 「脳血管疾患の専門病棟の構造思想に について」



県立中央病院院長
相野田芳教氏

2. 出欠
出席40名、欠席13名
出席率75.47%
ビジター33名

3. 来訪者
金沢RC 坪野俊雄君
柴野和喜夫君
辻作次郎君

玉田晴二君、大友佐太郎君
永山昌一君、平沢寿君
真柄要助君、山田与三君
有吉慶三君、松本静夫君
金沢東RC 高桑清君、池上英之助君
増井常吉君、松本由君
平野知康君、松村久夫君
諸江賢二君

金沢西RC 高島雄二君、柚木健君
宗広満夫君、松本隆夫君
渡辺超君、吉川正美君
角永豊治君、黒川存君
本多安司君

金沢南RC 田畑富生君、辻弘君
朝倉宏三君、村上良雄君
越桐弘夫君、柿木英夫君

4. 会 務 年次総会

別項の如く、次年度役員・理事を選任した。

5. 他クラブ例会変更

○金沢南RC 12月19日(火)→12月21日(木)午
後6:00 センチュリープラザ於

6. ニコニコBOX

- 先週誕生日祝をうけました
飯野健志君、沢田哲夫君
- 三年間皆出席賞ありがとうございました
水野博君
- 12月3日 東京砂防会館にてユーモア
長唄を披露しました 釣見栄一君
- 私と孫が元気よく誕生日をうけました
吉田昭炳君
- 結婚40年のルビー婚を3人の子供
が祝ってくれました 土原一二君
- 先日、ニューグランドホテルにて、街
頭交通推進隊感謝の夕べに交通安全協
会会長として紹介され、その席におい
て、部下が多数紹介されて
宗田市太郎君
- 妻の大手術が成功、将来が明るくなり
ました 増江泰君
- 私の講話がそのまま会報にのりました
越野民男君
- くいしん坊万才で我家の法恩講の料理
が放映され、又北国出版社より加賀能
登の名家としてとりあげられた本が出
版されました 本岡三千郎君

7. 今日のニュース 米中、1979.1.1に国交樹立!

米政府はアメリカ合衆国と中華人民共和
国が1月1日付で国交を樹立すると
の共同コミュニケを発表した。
日米中の協力体制が固まったと同時に
今後のアジアの動向および米中ソ三極
の将来に重要な意味をもつこととなる。